

刃を研ぐ～書籍『7つの習慣』より～

1月の生活主題 「礼儀」・・・**すべての人に礼儀**をつくそう

◇ 礼儀正しい学校生活を送る。

- ・ 礼節を守り、感謝の気持ちをもって学校生活を送りましょう

【学習について】

- ・ 授業規律の向上を生徒教師ともに作り上げましょう
- ・ 授業時間（**BSS**）の徹底しましょう

（授業が始まるまでに学習に必要なものを机の上に準備しておく。）

【給食について】

- ・ 時間内にランチルーム入室ができるように**時間のマネジメント**を行うようにしよう
- ・ 給食は感謝の気持ちをもていただき、**残さない努力**をしよう
- ・ 「**ごちそうさまでした**」は**各自でしっかりと**、箸を置いて手を合わせましょう

【施設・物品の扱いについて】

- ・ **自分の物を大切に**すること、他人の物を勝手に触らないよう**モラルを大切に**しよう
- ・ 破損や雨漏れの場所などに気づいたら、すぐに近くの先生に報告しましょう
- ・ **雪を校舎内に持ち込まない努力**を各自でしていこう

◇ 身なりを整える。

- ・ **セーター、カーディガン、トレーナー等の裾や袖が規定内になるように自己調整**しましょう
- ・ 髪が長い場合は整髪、ゴムで結ぶ、ピンで留めるなど、**フォーマルな装い**を心がけよう
- ・ 授業中の体温調整は**授業のモラル**という観点を考え、自己判断する。
※ただし、セーター、カーディガン、トレーナー等のみは現在はNGとなっている
- ・ 使い捨てカイロは、使用後は家に持ち帰って捨てるようにしよう
- ・ 積雪時は滑って転倒しないように、長靴やスノトレ・ブーツ等を着用しよう
- ・ **アウターは南中ガイドブックをよく読んで、「これでもいいかな？」ではなく、「これならふさわしい」を選べる中学生を目指そう。**※生徒会や担任の先生とよく相談しよう

◇ 時間を守って行動する。

- ・ 登校は午前8時00分までに、生徒玄関に入ることになっています。下校は完全下校には、校地から出られる手立てを工夫しよう

■入試作文で出てきた書籍の一節より…

本格的な受験を迎える時期、受験はなくても2026年に向けて新たなスタートを切ろうとするこ

の時期に、一度、この「刃を研ぐ」時間をつくり、勉強について考えて欲しいなと思います。刃を研げば、この後の勉強の効率が上がるんじゃないかなって思うのです。(これは数年前のS高校の、入試作文の問となったものです。「あなた本校で『刃を研ぐ』というのはどのようなことか、この文章を読んで答えよ。というものでした。)」

～書籍『7つの習慣』より～

森の中で木を倒そうと、一生懸命ノコギリをひいているきこりに出会ったとしよう。

「何をしているんですか？」とあなたは訊く。

すると「見れば分かるだろう」と、無愛想な返事が返ってくる。

「この木を倒そうとしているんだ」

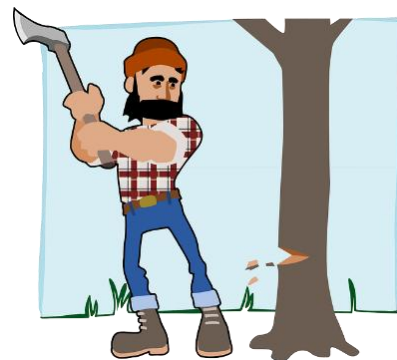
「すごく疲れているようですが... いつからやっているんですか？」あなたは大声で尋ねる。

「かれこれもう五時間だ。くたくたさ。大変な作業だよ」

「それじゃ、少し休んで、ついでにそのノコギリの刃を研いだらどうですか？そうすれば仕事をもっと早く片付くと思いますけど。」あなたはアドバイスをする。

「刃を研いでいる暇なんてないさ。切るだけで精一杯だ。」と強く言い返す。

勉強するとき、「いい高校を出て、いい大学を卒業したら、就職に有利で、幸せな人生に…」とよく言われますが、本当にそうでしょうか？私自身は、ちょっと違うような気がしています。それでも、高校・大学に…と多くの人が考えるのは、「高校、大学くらい出ていないと、就職ができない…」という消極的な理由によるものかもしれません。「安定」を求めて高校・大学へ行っても、幸せな人生は約束されていません。むしろ、安定を求めて高校・大学に行き、安定を求めて就職しようとするあまり、それでも訪れる予想外の状況に対応できない「生きる力」のない大人になってしまう可能性すらあります。



だから…一度、手を止めて『なぜ、勉強するのか』を真剣に考え、自分の中に明確な勉強の「目的」をもって勉強に励んで欲しいのです。しかも、自分一人じゃなく、あなたのすぐそばで、あなたの人生がピカピカに輝くことを心から応援してくれている、おうちの方とも相談してみたいのです。おうちの方も学生時代に勉強した経験があり、仕事を始めてからも何かしらの勉強をして、勉強についてお感じになっていることがあると思うのです。勉強の目的が見えたとき、あなたの勉強の効率は、これまでとは全く違うものになるはずです。

高校・大学は、「学びたい」と思う人が、「もっと学びたい」と思って行く場所です。決して就職に有利になるから行く場所じゃないって思うのです。高校・大学は、大いなる可能性に満ちあふれた素晴らしいところです。そこに行かなきゃ手に入らないものがたくさんあります。行きたい高校や大学に行って、いろんなものを手に入れて欲しいのです。

「勉強」や「進学」の意味や価値について、真剣に考えて答えを見つけてみてください。点数・成績・合格のためだけに勉強するのではなく、就職に有利とだけ考えて進学を決めるのではなく…。そんな思いを、これまで、WELLBEINGを通じて少しずつお話ししてきました。よかったら読み直してみてください。あなたが素敵な答えを導き出してくれるのを待っています。そして、素晴らしい勉強をしてください。かつて、ある生徒に「なぜ勉強する？」って聞いたら、「夢を叶えるときに使うエネルギーとなる蓄え」ってステキな答えが返ってきました。さて、あなたはどうか考える???